

不幸な事故が僕の両親を奪い去り、それ以来、領地の管理責任は僕の肩に降りかかりました。天才児として評価されている僕でも、この重荷には息が詰まるよ。

未完成の仕事が
山積みで…



おいっす～☆！

ええ！？今日は
客が来る予定
だったのか…？





わぁ～！やっぱり本当にまだ子供なんだね！マシュマロ焼いてあげるよ！

観、観光客…？
なんでガードが君を入れてくれたんだ？

そうして、「ペコリーヌ」と名乗る変わり者のお姉さんに出会った。

それ以来、ペコリーヌ姉さんは時折私の邸宅に現れ、ガードはそれについてぼんやりとした答えしかしない。

私が来たことは内緒にしてね

"はい、お嬢様！"

?

今回のクッキーは甘すぎるよね…

元気いっぱい、いつも笑顔で変わった言葉で話すけど、何か上流貴族独特の優雅さを感じる。

ヤバイですね～☆！

そして毎回、慰労品としてさまざまなお菓子を持ってくるんだ。姉さんは同情から特別に僕を気にかけてくれているのかな…？

でもなんというか…
胸が本当に大きい！

体からは魅惑の香りが漂い

顔も綺麗だ

姉さん、
ちょっと近すぎるよ…

こんな難しいことが
理解できるなんて、
すごいね！

とにかく、ペコリーヌ姉ちゃん
の全てが僕を深く引き寄せる。

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~



ペコリーヌ姉さんにふさわ  
しい男になるために！もっ  
と頑張るぞ！

愛しい、そんなに焦  
らないで～☆！

はああ…  
ペコリーヌ姉ちゃん！  
僕の子を妊娠してくれ！

?





あ…

ペコリーヌ…姉ちゃん…？

ごめんね、今は話し合うのが  
難しいの。次回こっそりおい  
しいもの持ってくるね～

ペコリーヌ

わかった、彼女が**ユースティアナ王女**  
なら、最初からどんなチャンスもなかったんだ。



隣国の王子がユースティアナ  
王女を追い求めているとか聞  
いたよ。

不公平だ

諦めるつもりはない

王室でも隣国の王子でも…

全部倒してやる

ペコリーヌ姉ちゃんは僕のものだ！





元々、僕は単なる王室の少しの厄介をかけたかっただけだったが、僕の行動が思いがけず大規模な反乱を引き起こした。

暴徒と反乱軍が宮殿に押し寄せ、ほぼ王室全員が拘束された。

政、政変！？  
それって僕のせいなの...？

状況の深刻さに気づいた時には、もはや手に負えない状態で、事態を挽回することは不可能だった。



今、重要なのは守衛に賄賂を送り、  
宮殿内で囚われているペコリーヌ  
姉ちゃんと会うことだ…

こんなふうに事態がエス  
カレートするとは予想し  
てなかった。

できるだけ挽回しよう  
と頑張ったんだけど…

姉ちゃん、僕を信  
じてくれる？

.....





外の混乱した雰囲気の影響かもしれませんが、徐々に僕の行動も大胆になってきました...

.....!

姉ちゃん、おちんちん  
を口に入れて。





この機会に姉ちゃんに  
『取引』を提案した。

よ、よくやった、  
この調子で続けよう。

.....







出ちゃう!  
飲み込んで!

んんんっ!



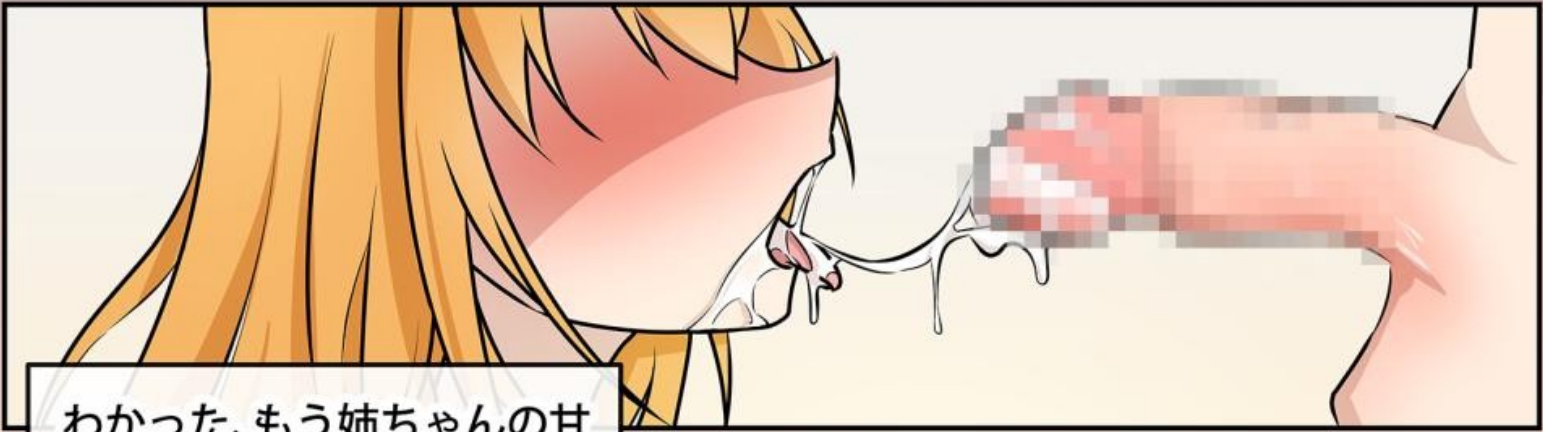


良かった、全部飲んで...  
姉ちゃん、最高だ...

\*Glup

\*Glup





わかった、もう姉ちゃんの甘い笑顔は見られないんだ...

.....約束を守って！  
生き残った子供たち  
を助けるんだ！

もちろん。  
ベッドで続けよう、  
姉ちゃん。

.....わかった。

彼女はずっと私を  
憎むでしょう。



その後、姉ちゃん是一言も言わず、  
僕たちはただひたすらセックスを  
していました。

姉ちゃん...姉ちゃん！





僕の夢が叶った。  
たとえそれがこの歪んだ形であつ  
たとしても…

足を開いて、姉ちゃん  
のアソコをじっくり見  
たいんだよ。

.....

お、お尻を上げて、  
僕に向けて！



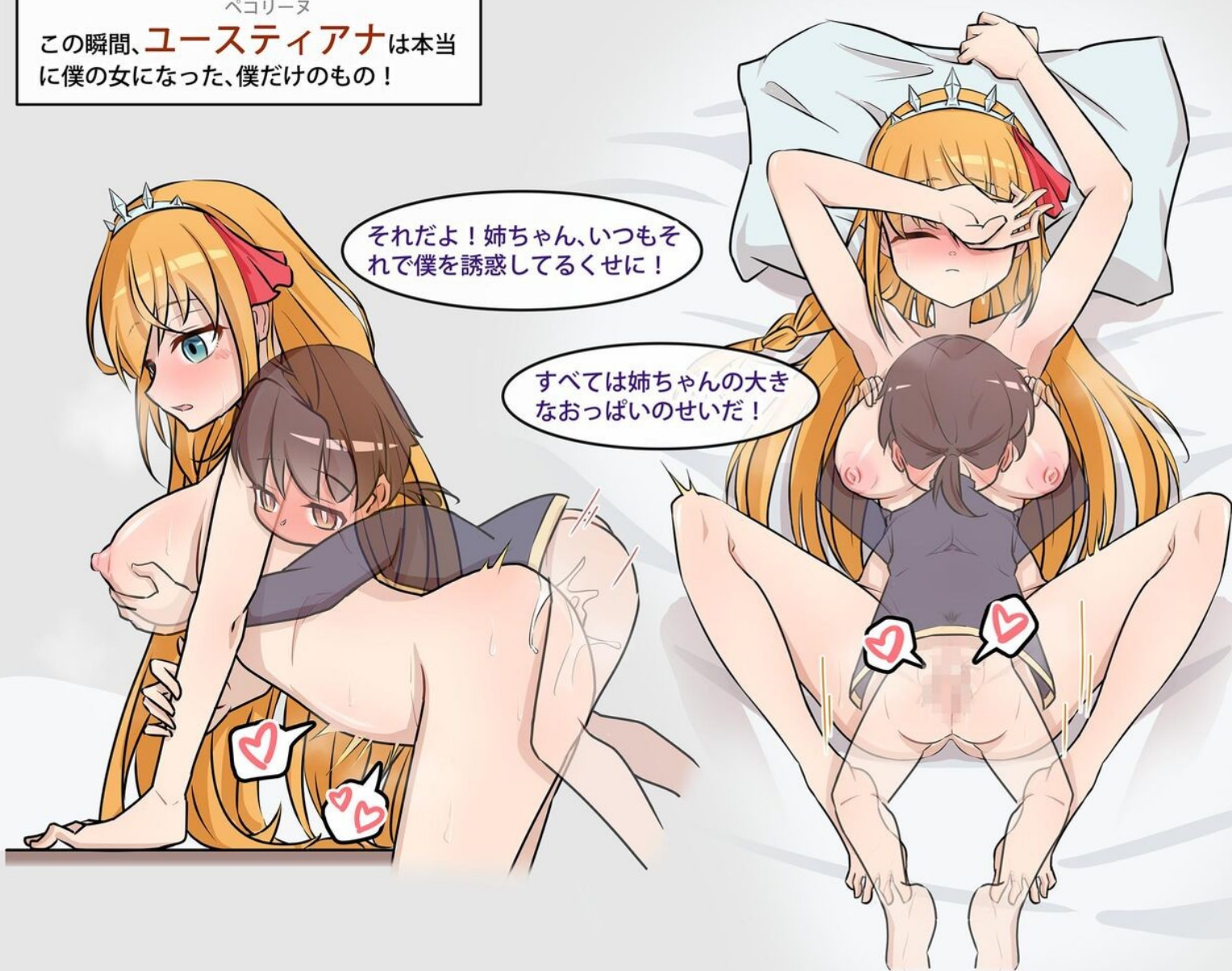


ペコリーヌ

この瞬間、**ユースティアナ**は本当に僕の女になった、僕だけのもの！

それだよ！姉ちゃん、いつもそれで僕を誘惑してるくせに！

すべては姉ちゃんの大きなおっぱいのせいだ！



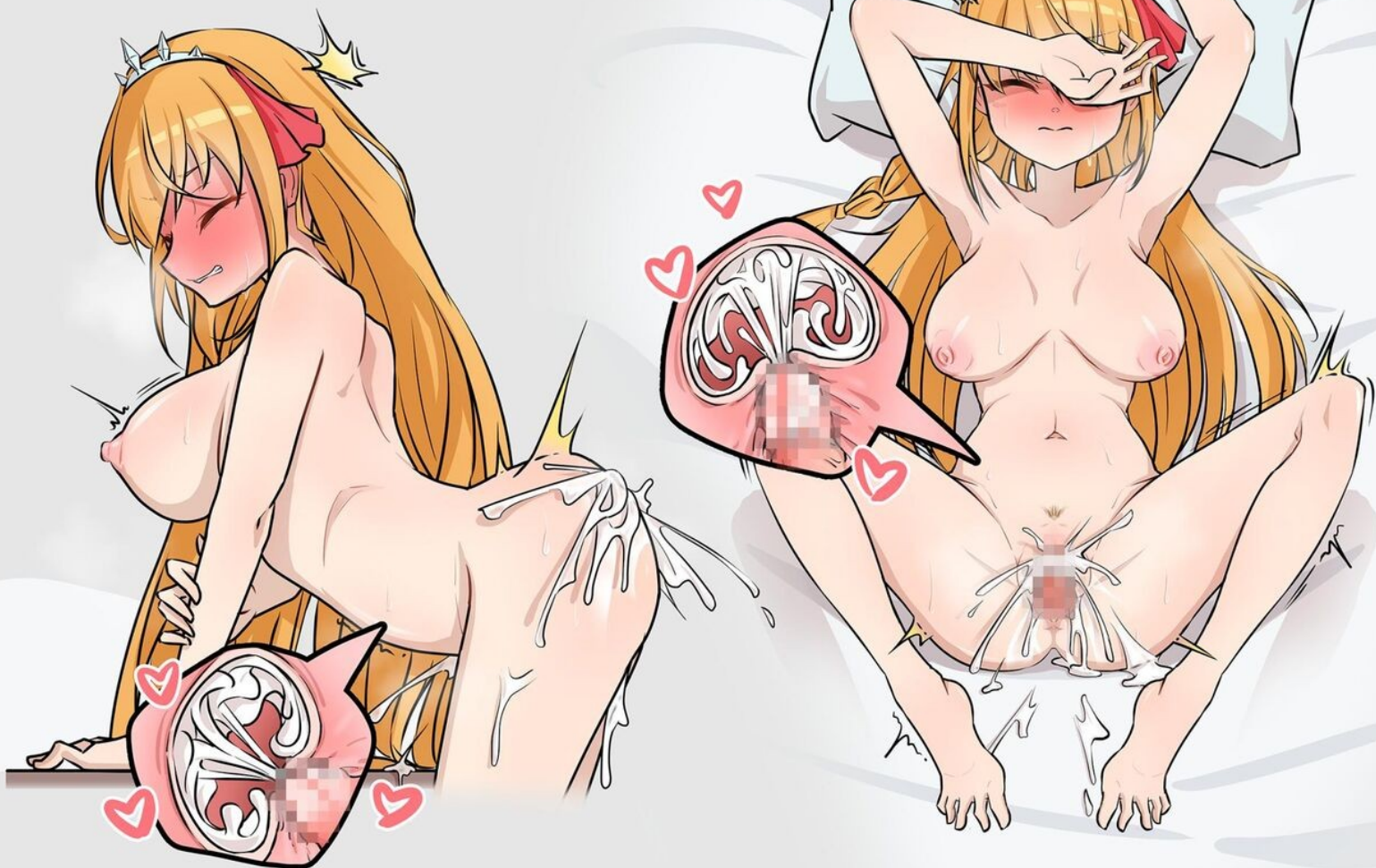


これはお前への罰だ、  
ユースティアナ！

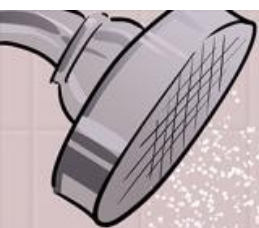
お前の高貴な王家の  
子宮で、僕の子供を産  
んでくれ！



精子が子宮にぷしゅぷしゅと注がれるとき、姉ちゃんの実情が本当に可愛すぎる…







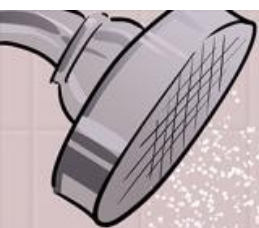
公開処刑の時刻が近づいてきたから、姉ちゃんにさっとシャワーを浴びてもらった。



ごめん、君を救えない。

最後まで姉ちゃんのそばにいるよ。





姉ちゃんの全身が微かに震えてるのが感じられる、きっと怖いんだろう.....  
大丈夫、すぐに終わるから。



君.....ここでなに  
してるの？

彼女を殺せ！

有罪！

くそったれ  
な王族！

そうだ、最後まで…

ペコリーヌ姉ちゃんはずっと僕のものだ！





ペコリーヌ姉ちゃん、僕の  
出現にめっちゃムツリし  
てるみたいだな。

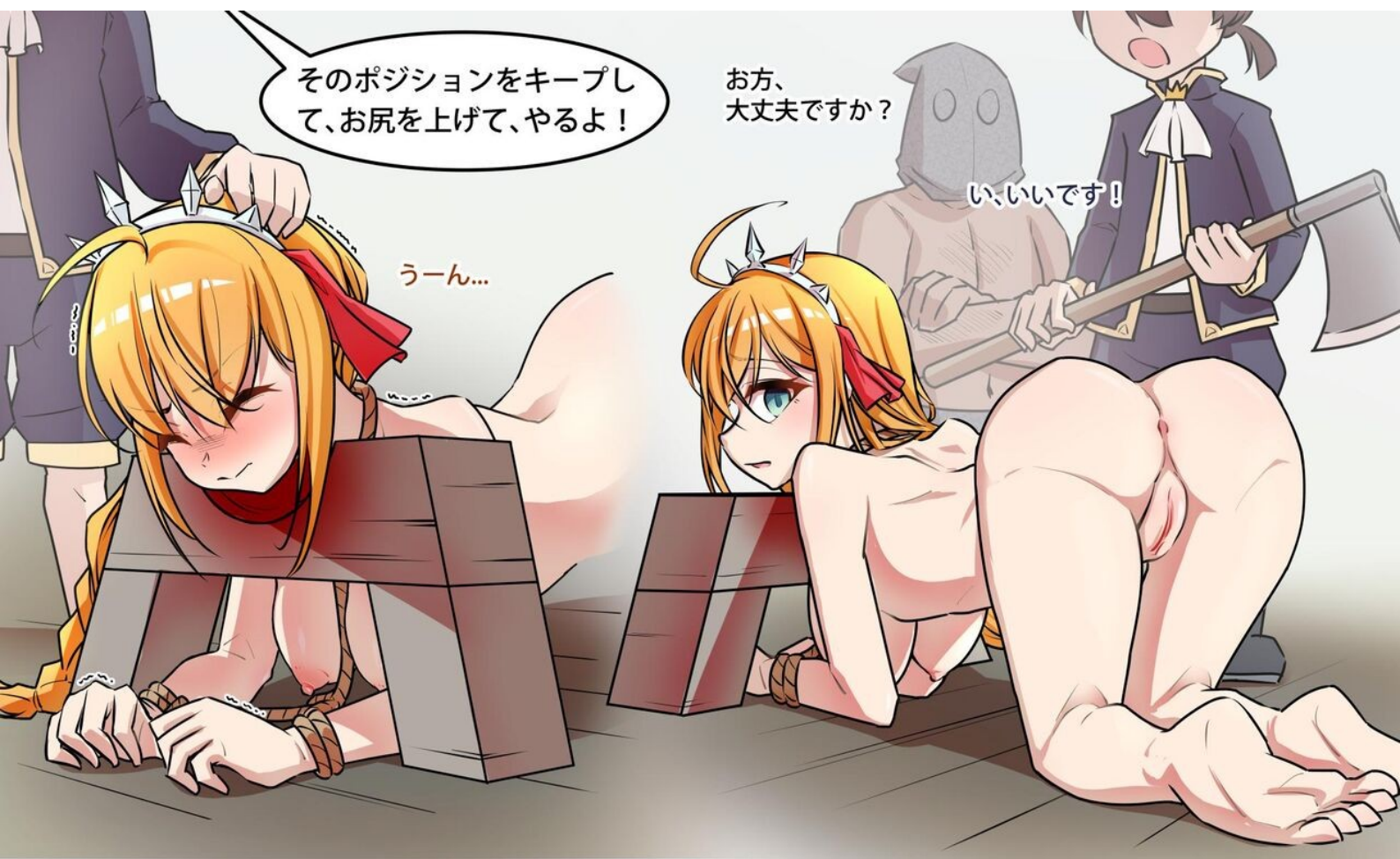
.....

ごめん、姉ちゃん。  
君を不機嫌にさせるつも  
りはなかったんだ。

さっさと終わろうぜ。







そのポジションをキープして、お尻を上げて、やるよ！

うーん...

お方、大丈夫ですか？

い、いいです！



その斧は重すぎ  
じゃない？

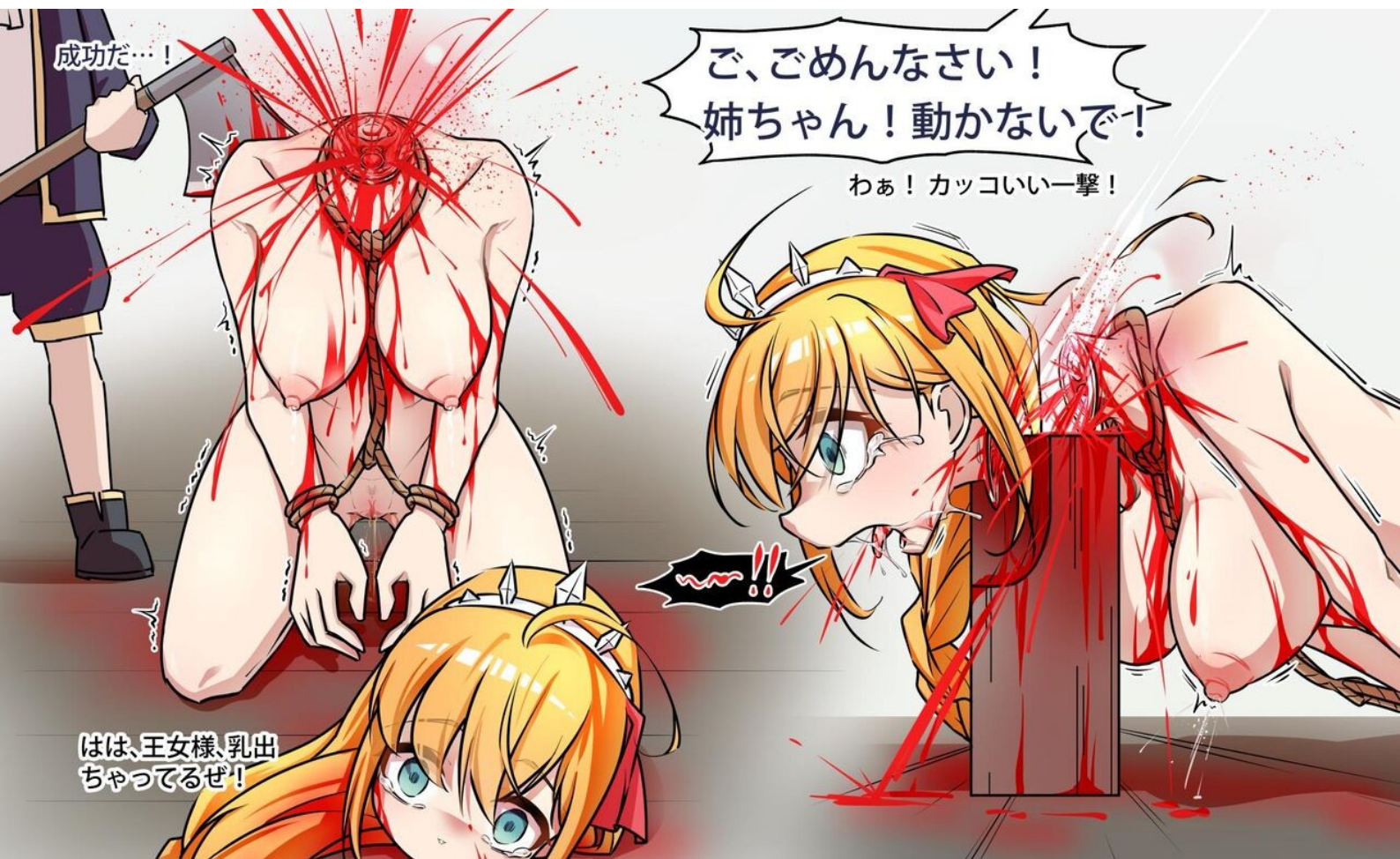
あっ！斬りがずれた？

あっ...!

ああっ...あっ...

ぐっ！





成功だ…!

ご、ごめんなさい！  
姉ちゃん！動かないで！

わあ！カッコいい一撃！

はは、王女様、乳出  
ちゃってるぜ！

姉ちゃんの身体が微かに  
痙攣するのを感じながら、  
ぎゅっと抱きしめていた。  
彼女の体温が完全に失わ  
れるまで。

もうすぐずっと一緒  
にいられるよ！

愛してるよ...

ふう...

ふう...

愛してるよ、ペコリーヌ！

まだ聞こえて  
るよね？

.....



処刑が終わった後、本来は王室の血を繋ぐために使われるべき  
高貴な肉穴が、国民に自由に使われることになるんだ。



今日、昔は傲慢だったり優しいだったりした人々も、全員が男性  
の欲望を解消するための肉のかけらになってしまった。





僕は本気だよ、ペコリーヌ姉さん...  
いつか君を妻にしたい！

え！？それは...

うわぁ...今の子供はこんな  
に早熟なのね...？

僕、僕は君にふさわしい男になる  
ために頑張る！

.....本当に楽しみだね！



性処理人形 -  
ユースティアナ・フォン・  
アストライア

すごく綺麗だ...

夢で見たよりも美しい！







姉ちゃん...

今日から君は僕の妻だよ!

このいつも僕を気を散らす大きな胸...

これからは好きなだけ揉むから!











姉ちゃんを外に連れて行く  
のが楽になるように、新しい  
スタイルを整えた。

ねえねえ、ペコリーヌ姉ちゃん、  
すごくちっちゃくなったね！

かわいいな…





責任を取って！出した  
精液を舐めてキレイに  
するんだ！

ああ...小柄でかわいい  
姉ちゃん...

また、おまんこに入  
れたくなっちゃう！





幸せな新婚生活が続くよ...

はあ...はあ...

おやすみ...姉ちゃん...

明日もっと愛情を示してやるぞ！





一起不幸的事故帶走了我的雙親，自此之後管理領地的責任便落到了我的肩上。即使是被譽為天才兒童的我，也仍然被這份重擔壓得喘不過氣。

未完成的工作堆積如山.....



來玩了哦~☆！



咦咦！？  
今天有會客的行程嗎...？



哇～！真的還是個孩子呢！  
給你烤棉花糖！

觀、觀光客嗎...？  
為什麼守衛讓妳進來了？

於是，我遇到了自稱"佩可莉姆"的  
古怪大姐姐。



在這之後，佩可莉姆姐姐時不時就會出現在我的莊園裡，守衛對此也避而不談。

我來過的事要  
保密哦！

是、是的！  
女士！

?

這次的餅乾太甜了吧...

精力充沛、總是笑嘻嘻地說著奇怪的話，舉止間卻隱約透著一絲上流貴族特有的優雅。

厲害了呀～☆！

並且每次都帶來各種小點心作為慰問品。難道姐姐是出於同情而特別關照我的那類人...？

#

可是怎麼說呢.....  
胸部真的好大！

身上有股迷人的香味

臉蛋長得也漂亮

姐姐，靠得太近了...

居然懂得這麼難的事情呢！

總之，佩可莉姆姐姐的一切都深深地吸引著我。





為了成為配得上佩可莉姆姐姐  
的男人！我要更加努力！

親愛的、  
別這麼猴急嘛～☆！

哈啊...佩可莉姆姐姐！  
生下我的孩子吧！

?





啊.....

佩可莉姆...姐姐...？

抱歉，現在不方便交談，  
下次再偷偷給你帶點好吃的  
的吧～

佩 可 莉 姆

原來如此，如果對象是**尤絲蒂亞娜公主**，  
我打從一開始就沒有任何機會。



聽說鄰國的王子正在追求  
尤絲蒂亞娜公主呢！

這不公平

我是不會放棄的

不管是王室還是什麼鄰國王子...

我要將他們全部擊潰

佩可莉姆姐姐是我的！





原本只是想給王室製造一點小麻煩，沒想到我的行動卻間接引發了一場聲勢浩大的叛亂。

暴徒與叛軍襲擊了宮殿，王室成員幾乎全數遭到囚禁。



政、政變！？  
難道是我造成的...？

當察覺到事態嚴重時，局勢已經徹底失控、無法挽回了。



現在唯一重要的事，就是買通守衛、與被囚禁在宮殿內的佩可莉姆姐姐見面.....

我並不期望事態演變成這樣。

我已經盡我所能試著補救了.....

姐姐，妳相信我嗎？

.....





或許是受到外面那股暴亂氛圍  
影響，我的行為也逐漸變得大  
膽起來.....

.....!

姐姐，把肉棒含進  
嘴裡.....



我趁此機會，向姐姐提出了一筆『交易』。

做、做得很好，  
就這樣繼續.....

.....







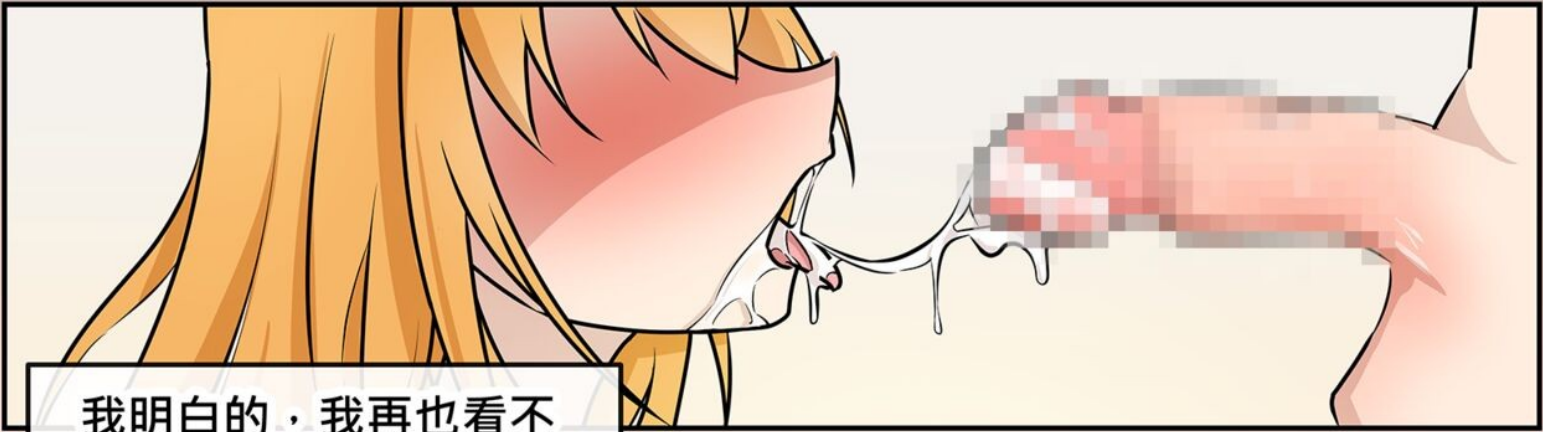
要射了！吞進去！

嗚呃...！









我明白的，我再也看不到姐姐那甜美的笑容.....

.....遵守約定！  
幫助那些倖存的孩子們。

我會的。  
我們到床上繼續  
吧，姐姐。

.....好的。

她會永遠憎恨我。



之後，姐姐沒再說過一句話，  
我們一直在做愛。

姐姐、姐姐！



我的夢想實現了。  
雖然是以這種扭曲的形式.....

把腿張開！  
我想仔細欣賞姐姐  
的小穴！

.....

把、把屁股翹起  
來對著我！



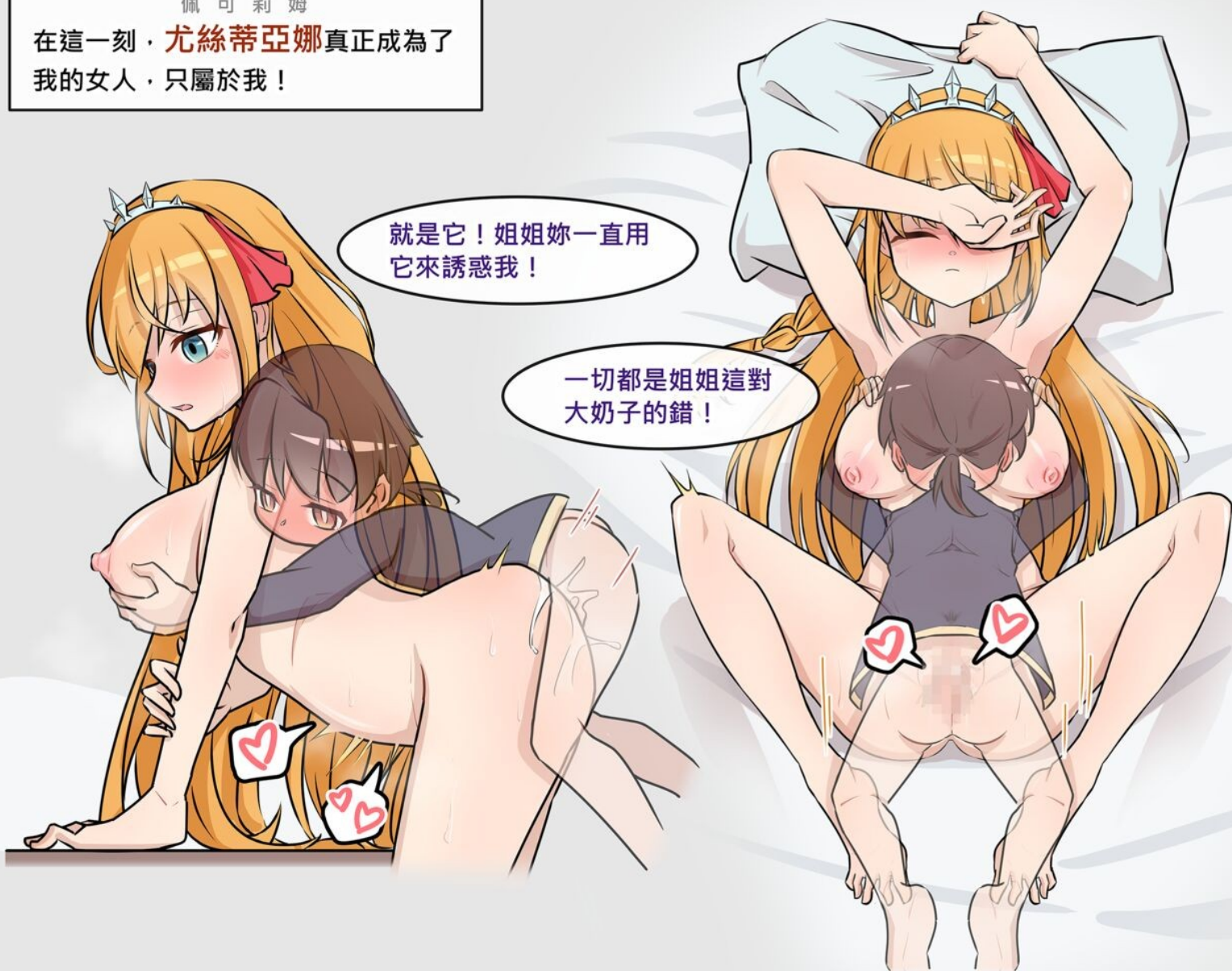


佩可莉姆

在這一刻，**尤絲蒂亞娜**真正成為了  
我的女人，只屬於我！

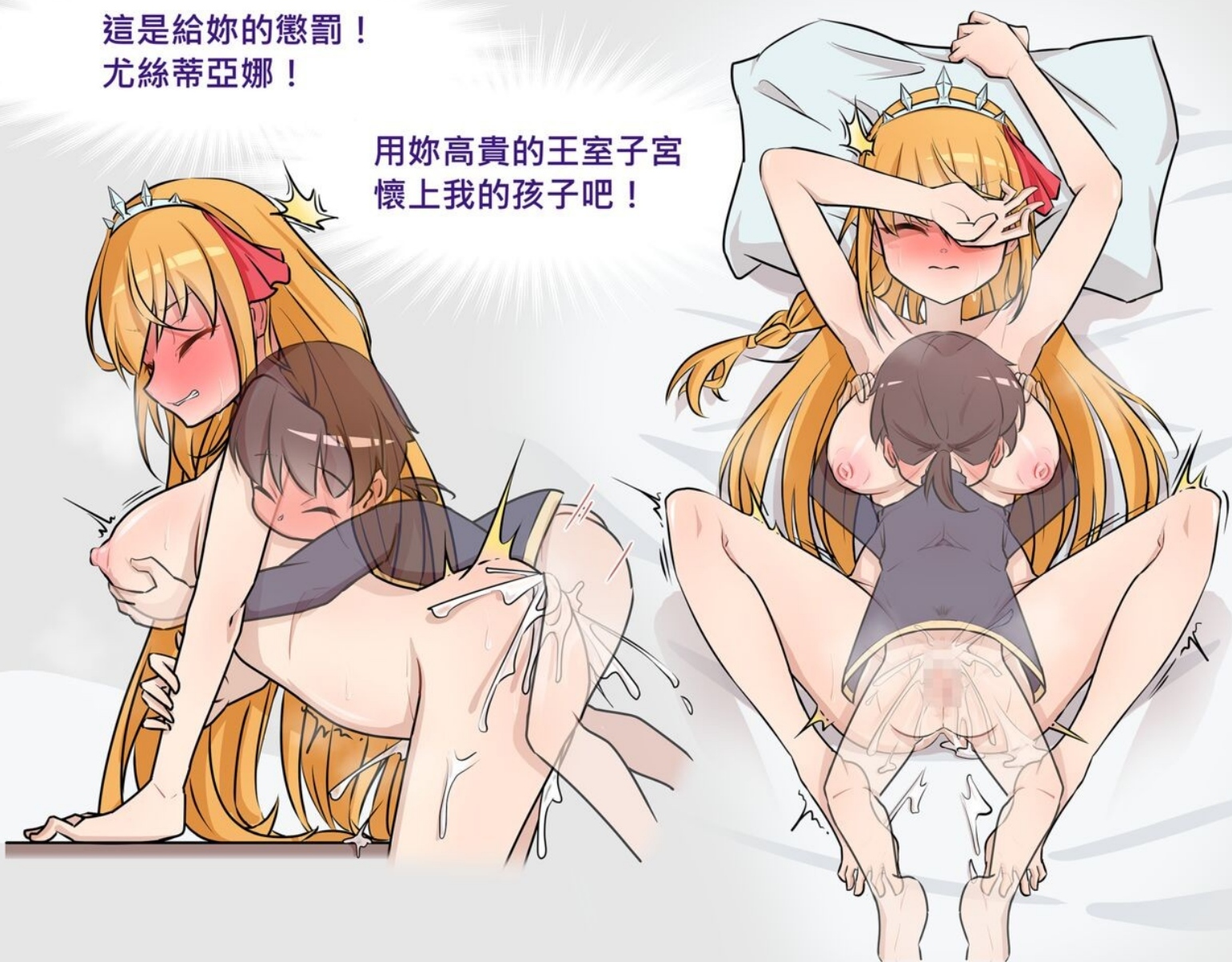
就是它！姐姐妳一直用  
它來誘惑我！

一切都是姐姐這對  
大奶子的錯！



這是給妳的懲罰！  
尤絲蒂亞娜！

用妳高貴的王室子宮  
懷上我的孩子吧！





當精子被噗咻噗咻地注入子宮  
時，姐姐的表情真是太可愛了...





公開處刑的時刻快到了，我讓  
姐姐做了簡單的梳洗。





對不起，我無法拯救妳。

但直到最後我都會陪在姐姐身邊。



我能感覺到姐姐全身都在微微  
顫抖，一定很害怕吧.....  
沒事的，很快就會結束了。





你.....怎麼會在這裡？

殺了她！

有罪！

該死的王族！

沒錯，直到最後

佩可莉姆姐姐都是屬於我的！



閉嘴，  
皇室婊子！

喂！低下頭！  
別東張西望的。

這是叛國罪！

你、你們都會  
受到制裁！





姐姐似乎對於我的出現  
感到非常不滿。

.....

抱歉，姐姐。在最後  
讓妳不愉快了。

讓我們盡快  
結束吧。











成功了...!

對、對不起！姐姐！  
妳別亂動...!

嗚哦！漂亮的一擊！

哈哈・公主大人爽到  
乳汁都噴出來了！



我緊緊擁抱姐姐仍在微微抽搐的身體，直到她完全失去溫度。

我們很快就能永遠在一起了。

我愛妳...

呼...

哈...

我愛妳...佩可莉姆！

妳還能聽見吧？

.....

這些本該用來延續皇室血脈的高貴肉穴，在處刑  
結束後將開放給民眾自由使用。





不管是曾經囂張跋扈的、還是待人和善的，全都  
在今天成為了供男人們發洩性慾的肉塊。



我是認真的，佩可莉姆姐姐...  
未來我希望能娶妳為妻！

咦！？ 這個嘛...

嗚哇...現在的孩子  
這麼早熟嗎.....

我、我會努力成為配得上  
妳的男人！

.....真令人期待呢！



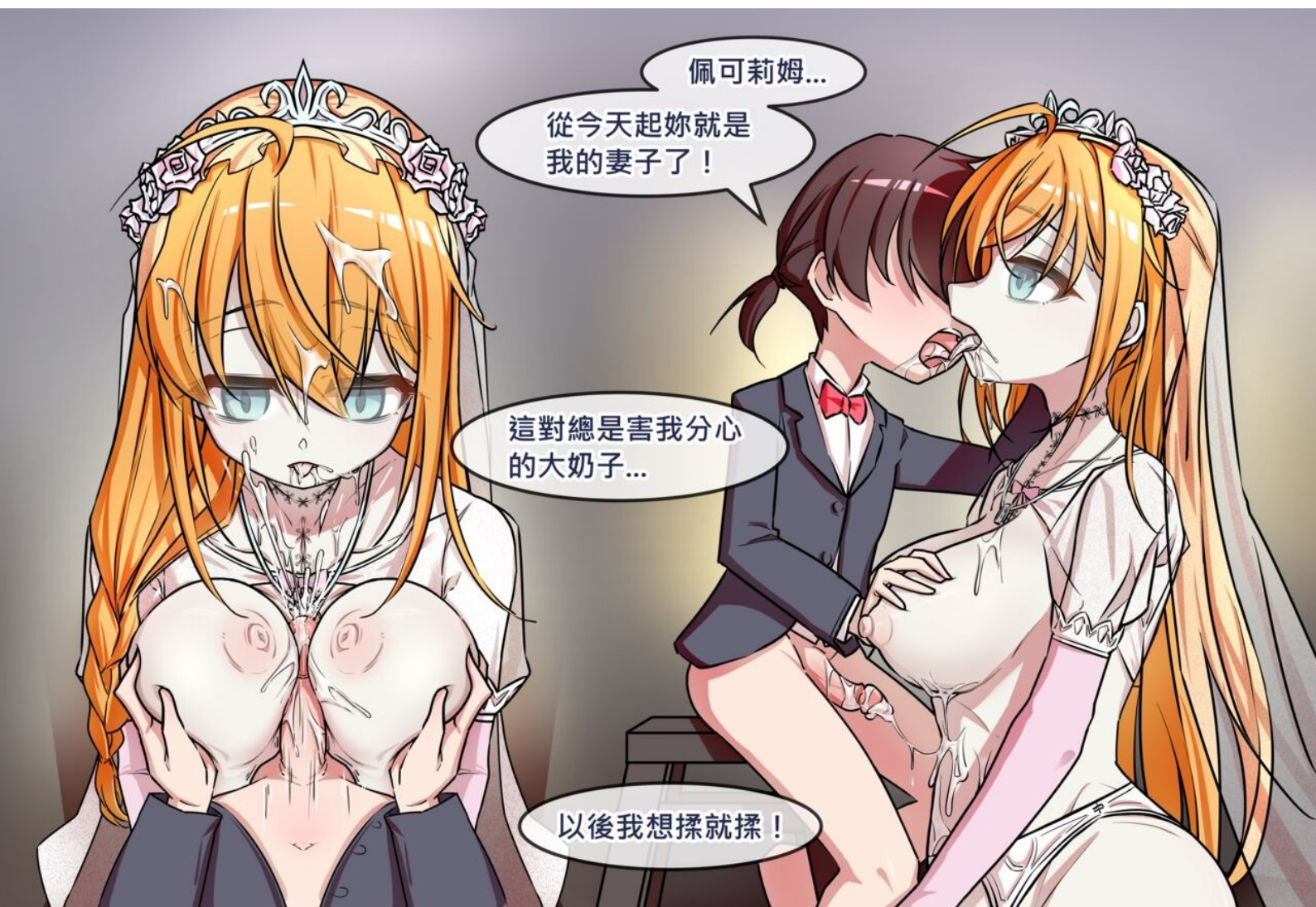
性愛人偶 -  
尤絲蒂亞娜·馮·阿斯特萊亞

太美了...

甚至比我在夢中見  
過的更加美麗！







佩可莉姆...

從今天起妳就是  
我的妻子了！

這對總是害我分心  
的大奶子...

以後我想揉就揉！





都是姐姐的錯哦！

妳總是把我當作  
小孩子！

要是早點答應嫁給我，  
就不會變成這種淒慘的  
模樣了！



為了懲罰任性的姐姐...

我要姐姐全身都標記上我的氣味！



我幫姐姐換了副新造型，  
如此一來帶著她外出就更  
方便了。

嘿嘿，佩可莉姆姐姐  
看起來變得很嬌小呢！

好可愛.....





姐姐要負起責任！  
把射出來的精液舔  
乾淨！

嗚...嬌小又可愛的姐姐...

害我又想插姐姐  
的小穴了！





幸福的新婚生活將持續下去...

哈啊、哈啊...

佩可莉姆姐姐...晚安...

明早還會更加  
寵愛妳的哦...



My parents' tragic demise thrust the estate's management onto my shoulders. Despite being a child prodigy, I still find myself struggling to breathe under this heavy burden.

Unfinished tasks are piling up like crazy...



Heyas~☆!

What!?  
Do I have a guest  
scheduled today...?







Wow! You really are still a kid!  
Have some roasted marshmallows!

Tour-tourists...?  
Why did the guards let you in?

So, I encountered this this quirky  
sister calling herself "Pecorine".



After that, Pecorine randomly pops up in my manor, and the guards was evasive about it.

Keep my visits a secret, okay?

Y-Yes, ma'am!

?

These cookies are really sugary this time...

Energetic, always speaks in a quirky manner, but with a subtle touch of high-class elegance.

How crazy is that~☆!

And she always brings various snacks as tokens of encouragement. Is she showing extra concern out of sympathy...?



But seriously...

**her breasts are  
really big!**

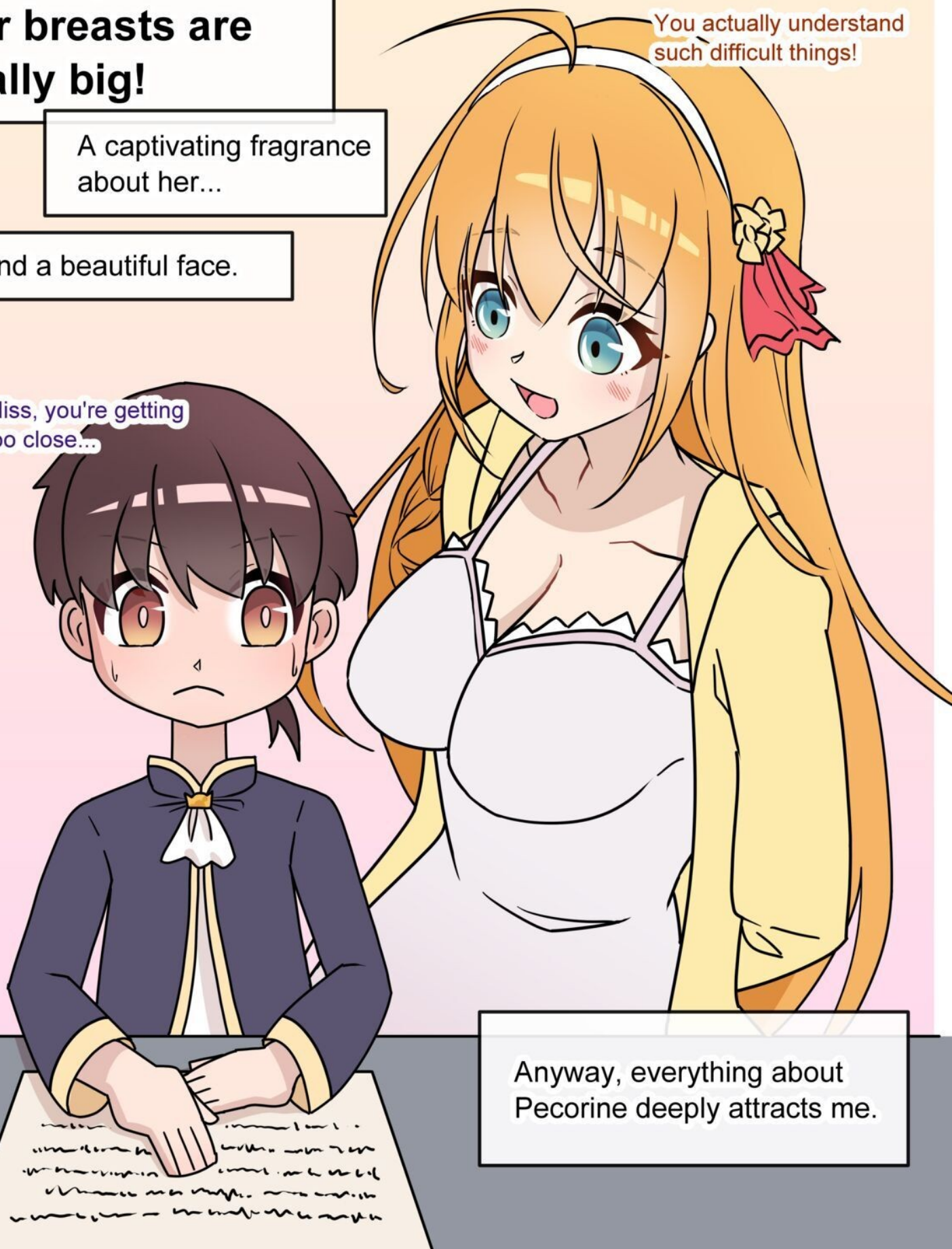
A captivating fragrance  
about her...

and a beautiful face.

You actually understand  
such difficult things!

Miss, you're getting  
too close...

Anyway, everything about  
Pecorine deeply attracts me.





In order to become a man worthy of Pecorine, I must work even harder!

Darling, don't be so impatient~☆!

Haah...Pecorine!  
Bear my child!

?





Uh...

Peco...rine...?

Sorry, it's not a good time to talk now. I'll secretly bring you something delicious next time~

I see, I never had a chance from the beginning  
Pecorine  
if she is **Princess Eustiana**.



Hey, heard that the prince from the neighboring country is pursuing Princess Eustiana!

This is unfair

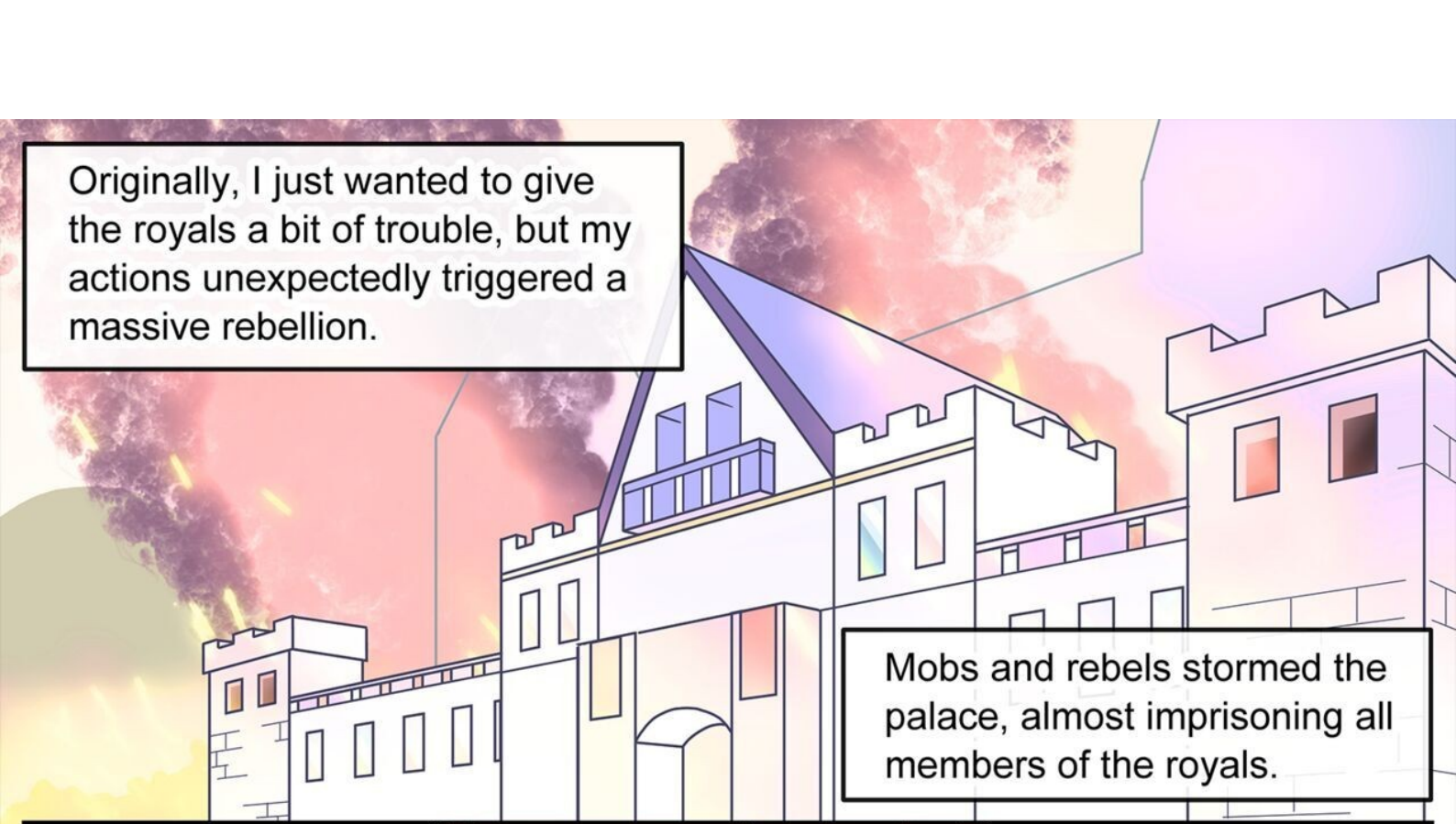
I won't give up

Whether it's royalty or some prince from a neighboring country...

I'll crush them all.

**Pecorine is mine!**





Originally, I just wanted to give the royals a bit of trouble, but my actions unexpectedly triggered a massive rebellion.

Mobs and rebels stormed the palace, almost imprisoning all members of the royals.



A coup!?  
I-is that my fault...?

When I realized how serious the situation was, it had already spiraled out of control and was beyond repair.

The only thing that matters now is to bribe the guards and meet with Pecorine.

I didn't expect things to escalate like this.

I've done everything I can to try to fix it...

Do you believe me?

.....







Perhaps influenced by the chaotic atmosphere outside, my actions have become bolder over time...

.....!

Put this in your mouth.

I took this opportunity to  
propose a **'Deal'** to her.

Keep doing well,  
just like this...

.....



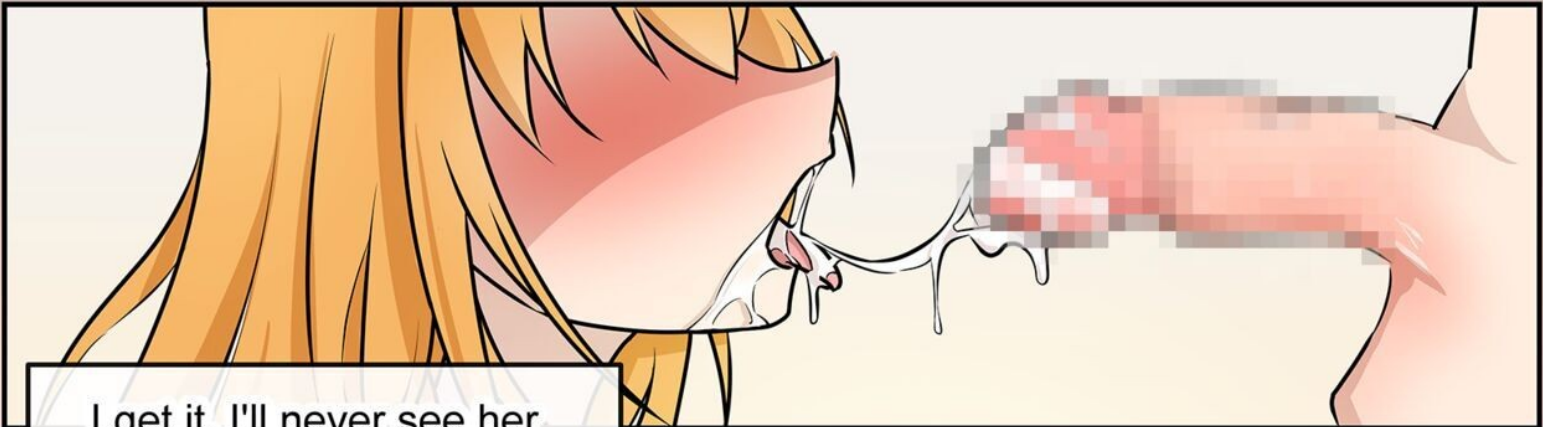












I get it. I'll never see her  
sweet smile again.

.....Keep your  
promise! Help those  
surviving kids!

Sure thing. Let's  
continue in bed,  
Eustiana.

.....As you wish.

**She'll despise me  
forever.**



After that, she didn't say a word,  
**we just kept having sex.**

E-Eustiana...!





**My dream came true,**  
even if it happened in this twisted  
way...

Spread your legs,  
I want to closely admire  
your pussy, Eustiana.

.....

L-lift your buttocks,  
facing me!

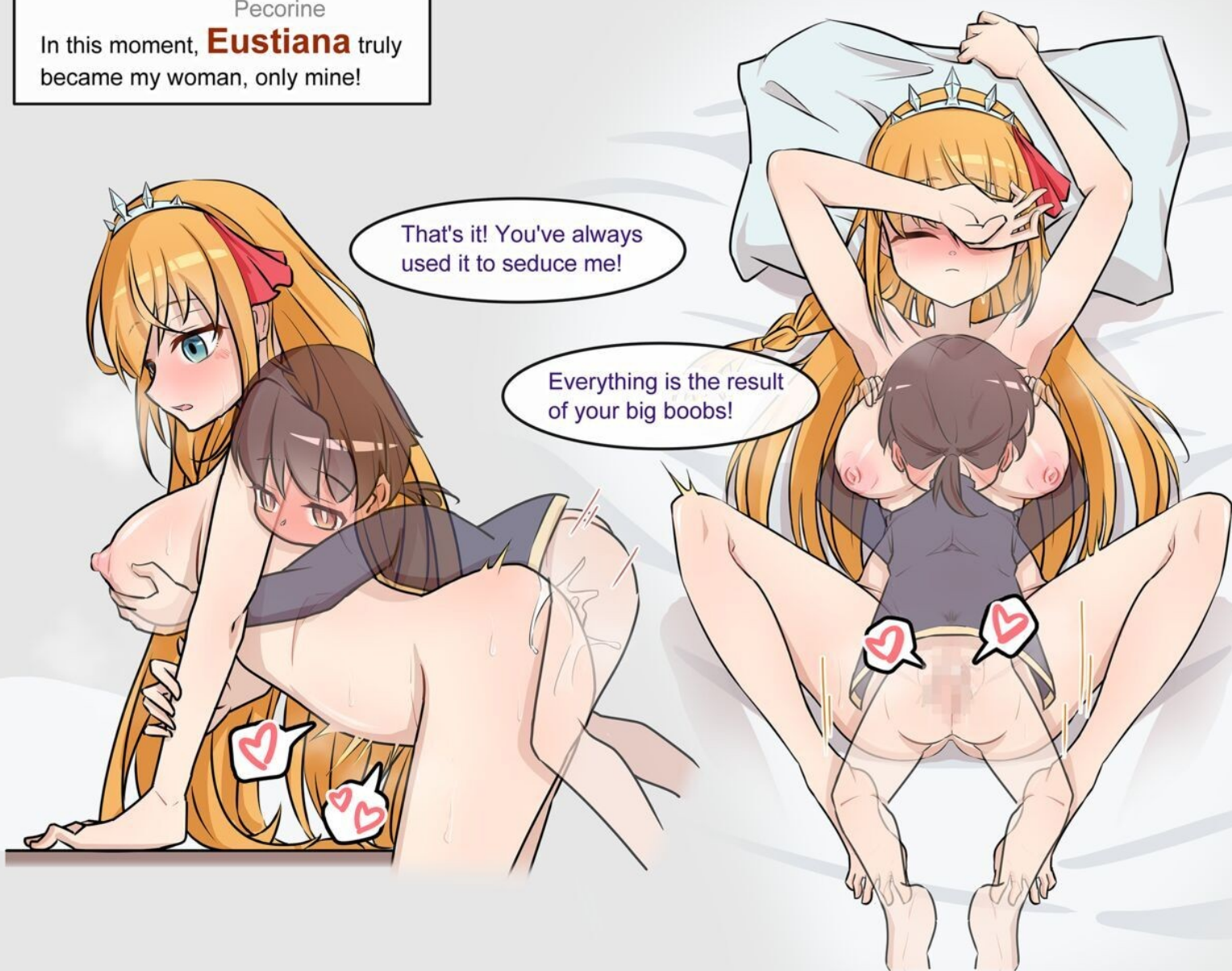


Pecorine

In this moment, **Eustiana** truly  
became my woman, only mine!

That's it! You've always  
used it to seduce me!

Everything is the result  
of your big boobs!





**This is punishment,  
Eustiana!**

**Get pregnant with  
my child in your  
noble royal womb!**



When the semen is pumped into the uterus, her expression is just so cute...







The moment of the public execution is approaching, so I had Eustiana take a quick shower.



I'm sorry, I can't  
save you.

But I'll be by your  
side until the end.





I can feel her whole body  
trembling, must be scared...  
It's okay, it'll be over soon.



You...  
Why are you here?

Kill her!

Guilty!

Damn royals!

until the end...

**Pecorine is mine forever!**





Pecorine seems super  
pissed about my presence.

.....

Sorry, didn't mean to  
leave you feeling sour  
at the end.

Let's wrap this  
up pronto.













It worked...!

S-Sorry! Pecorine!  
Don't move...!

Wow! Good one!

Haha, this princess is  
even squirting milk!

I held Pecorine tightly as her body twitched slightly, until she grew completely cold.

We'll be together forever soon.

I love you...

aah...

ha...

I love you...Pecorine!

Can you still hear me?

.....



These royal cunts, which were originally meant to perpetuate the royal bloodline, will be available for the citizens to use after the execution.



Today, whether they were once arrogant or kind-hearted, everyone has become a piece of flesh for men to vent their desires.





**I'm serious, Pecorine...  
I hope to marry you in the future!**

H-Huh!? Well...

Kids these days really  
acting beyond their years...

**I-I'll work hard to become  
a man worthy of you!**

...I'm looking forward to it!



Sex Doll -

Eustiana von Astraea

So beautiful.

Even more than  
I ever dreamed!







Pecorine...

From today on,  
you're my wife!

These big boobs that  
always distract me...

I'll squeeze them  
whenever I want now!







This is a punishment  
for my wilful wife!

Must mark your entire  
body with my scent!



To make it easier to take Pecorine out, I styled her in a new look.

Hehe...Pecorine, you look so petite now!

So cute...





Take responsibility,  
Pecorine! Lick up the  
ejaculate and clean it!

Ah...petite and adorable...

Makes me want to  
fuck you again!





Happy newlywed life will continue...

Haah...haah...

Goodnight...Pecorine...

I'll spoil you even more tomorrow morning...

